

前線に伴う降雨による防災情報(第2報)

最上川ダム統合管理事務所では、前線に伴う降雨により寒河江ダムへの流入量が洪水量200m³/sに達したことから、8月16日5時30分に災害対策支部体制を「警戒体制」に移行しました。

1. 出水の概要

最上川ダム統合管理事務所では、前線に伴う降雨により平成30年8月16日4時00分に災害対策支部を設置し「注意体制」に入っておりましたが、寒河江ダムの流入量が洪水量に達したことから、8月16日5時30分に災害対策支部体制を「警戒体制」に移行しました。

2. 管内ダムの現在の流入量(5時30分現在)

寒河江ダム：210m³/s

3. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨の状況から徐々に流入量が増加する見込みです。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所

山形県西村山郡西川町大字砂子関158

管理課長 ^{アヘ}阿部 ^{ケンイチ}健一 (内線331)

電話 0237-75-2311(代表)

平成30年8月16日 05時00分

寒河江ダム

ダム貯水位 : 標高 382.51m
ダム流入量 : 約134m³/s
ダム放流量 : 約17m³/s (発電のための放流含む)
流域平均時間雨量 : 1時間に 18.5mm (8月16日4時00分 ~ 8月16日5時00分)
流域平均累計雨量 : 降り始めから 53.2mm (8月16日1時00分 ~ 8月16日5時00分)

